

## 群馬県太田市の県農業共済組合太田支所

収穫間際の作物を鳥や  
獸に食い荒らされる、踏  
みにじられる—手塩にか  
けて育ててきた農家にし  
てみればたまたもので  
はない。ここに山里近く  
の地域は、農業従事者の  
高齢化が進んでいること  
が多め、一旦被害に遭  
うと、嘗農意欲そのもの  
まで失われるケースも出  
てくる。鳥獣害の防止・  
抑制策は、まさに地域  
農業の存続に関わるテー  
マといえる。

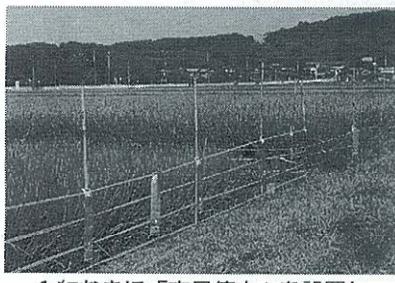
こうした中、群馬県太  
田市の県農業共済組合太  
田支所（五十嵐一三三所  
長・太田市新田金井町29  
）は、管内の水稻農家に獣  
年分を上回る。銃猟がで  
きないノン・ノン・ノン製造  
元は篠井熟処理、カブ  
サイシンによる匂い、色  
と搔による視覚効果で  
インシング、インブタ、鹿  
の寄せつけない）を無償  
で配布し、今秋その成果  
をみて普及につなげてい  
きたい」と期待を寄せてい  
る。



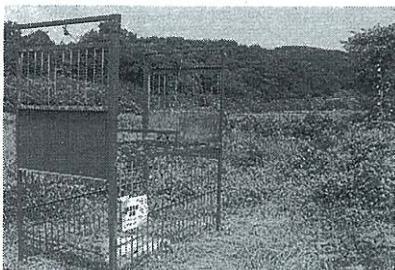
する緩衝帯整備（生息地の環境整備）、電気柵や防護柵による被害の防御、この3つを総合的に組み合わせて実施すること」と説明。

接的に食害を受けるほか、  
かく、『ぬたうち』と称する  
る圃場を転げまわる習性により、  
その体臭が作物に移って使い物にならなくなるという被害も伴  
う。

1月おきに「玄日停止」を設置し  
水田をガード



1ヶ所に「玄団停止」を設置し  
水田をガード



市が設置したイノシシ捕獲用の檻

## 農家に「亥田停止」を配布

## シンシン対策に期待 福井熱処理の獣害防止資材

農業共済のほうで2年続けてタールをまいたことを念頭におり、効果が、効果が短いし値段も高くなつた。市とも相談して、対策の基本は、農家がら5000本を各農家さん個々でやりやすく安全な方法でなければいけないですから、ほかに何か有効な手立てがないばかり。被害対策のポイントは、自分の農地は自間隔に一枚ずつ設置するはこれを集中的にやろう。この状況にあります。その意味では、資材の効果に期待がかかります」実際に設置圃場に案内いただいたが、「山のほうからイノシシにみられて、いるような気がする」(渡沢氏)といふ、まさに田んぼのすぐわきに草薙が生い茂る場所。川をはさむ対岸には民家が数多く並び、「イノシシにこの川を越えられたらアウトですよ」(大里氏)との言葉にも得心する。圃

場によつては、電氣柵、金属柵に「玄戸停止」を加えて三重の用心を施しているところもあり、所有者の切実な防護意識がうかがえる。同製品の確実な効き目を、関係者全員が待望している。

はこれを集中的にやろう  
という状況にあります。  
その意味では、資材の効  
果に期待がかかります」  
と五十嵐所長もこの秋の  
成果に関心を寄せる。  
実際に設置場所に案内  
いただいたが、「山のほう  
からインシシにみられ  
ているような気がする」  
(波沢氏)といふ。まさ  
に田んぼのすぐわきに草  
藪が生い茂る場所。川を  
はさむ対岸には民家が数  
多く並び「インシシにこ  
の川を越えられたらアウ  
トですよ」(大里氏)と  
の言葉にも得心する。圃